
平成22年度予算第一特別委員会質問要旨

○ 局別審査

平成22年3月3日

質問者（質問順）

- 1 土志田 三津夫 委員（民主党）
- 2 源 波 正 保 委員（公明党）
- 3 飯 沢 清 人 委員（民ヨコ）
- 4 中 島 文 雄 委員（共産党）
- 5 渋谷 健 委員（自民党）
- 6 瀬之間 康 浩 委員（自民党）
- 7 大 桑 正 貴 委員（無所属）

都 市 整 備 局

局 別 審 査

1 土志田 三津夫 委員 (民主党)

1 都市整備局の平成22年度予算編成について

- (1) 都市整備局においては、どのような考え方のもと平成22年度の予算編成を行ったのか伺いたい。
- (2) 今後、どのような点に重点をおいて、都市づくりを行っていく考えなのか伺いたい。

2 関内・関外地区の活性化について

- (1) 関内・関外活性化推進計画では、貴重な資源である、水辺を活かす計画はどのようなものがあるのか伺いたい。
- (2) 関内・関外活性化推進計画では、ウォーターフロントの住宅についてどのように考えているのか伺いたい。
- (3) 今後、賑わいを創出していくため、都心機能誘導条例などをどのように運用していくのか伺いたい。

3 歴史的景観保全事業について

- (1) 象の鼻パークの歴史的建造物の保全活用状況を伺いたい。
- (2) 認定歴史的建造物を創造都市推進施策に活用している事例を伺いたい。
- (3) 「ザイム」と「なか区民活動センター」として利用されている建造物の歴史的な価値を伺いたい。
- (4) 関内・関外地区における歴史的建造物の保全活用の考え方について伺いたい。

4 みなとみらい21地区のまちづくりについて

- (1) 歩行者の回遊性をさらに高めることが必要と考えるがどうか伺いたい。
- (2) 「水と緑の街づくり」という視点から、アメニティの向上に向けた今後の取組について伺いたい。

(3) 今後の住民も参画した街づくりへの取組を伺いたい。

5 東横線跡地整備事業について

(1) 現在の整備状況を伺いたい。

(2) 平成22年度事業内容を伺いたい。

(3) 緑道完成後の維持管理はどのようにしていくのか伺いたい。

(4) どのような遊歩道とするのか整備の考え方を伺いたい。

(5) 遊歩道にどのような魅力付けを行うのか伺いたい。

(6) 今後の壁面の文化的な利用方法を伺いたい。

(要望) 開港以来、横浜の特徴でもある多様な文化を受け入れてきた開放的な風土を生かして、創造都市横浜から独自の文化・芸術を世界に発信するために活用していただきたい。

壁面の文化的な利用の実現に当たっては、行政だけでは限界があるでしょうから「緑道」で行っていたように地元住民やアート系のNPO法人等とともに、地域と一体となって管理することも検討していただきたい。

また、横浜駅周辺、みなとみらい21地区、関内・関外地区の連絡強化を図り、都心部を一体とすることが必要と考える。

ぜひ、更なる活性化のために都心部全体を連続性を対象に検討を進めていただきたい。

6 中長期的な都市づくりについて

(1) 人と環境にやさしい交通政策について

ア 横浜市交通政策推進協議会ではどのような議論が行われたのか伺いたい。

イ 人と環境にやさしい交通とまちづくりの基本的な考え方を伺いたい。

ウ 持続可能な交通の実現に向けて、市民・企業、交通事業者、行政がどのような連携を目指していくのかを伺いたい。

(2) 都心臨海部・インナーハーバー整備構想について

ア 都心臨海部・インナーハーバー整備構想を検討するねらいを伺いたい。

イ 都心臨海部・インナーハーバー整備構想の検討状況を伺いたい。

ウ なぜ大学と連携して検討を進めているのか伺いたい。

エ 水辺の活用についてどのような方向性でまとめられ、意見が募集されたのか伺いたい。

(3) これまでの羽沢地区の農あるまちづくりの検討状況について伺いたい。

(4) 羽沢地区の今後のまちづくりについて、どのように位置づけていくのか伺いたい。

(5) 緑が豊富に残されている駅周辺の整備に際し、緑の保全と開発の共存を図っていくべきと考えるがどうか伺いたい。

(6) これからの都市づくりにおいて、「都市の魅力」というものをどのように捉えているのか、副市長の見解を伺いたい。

7 地域まちづくりについて

(1) 地域まちづくりプランと都市計画マスタープランの地区プランとの相違点を伺いたい。

(2) 地域まちづくりプランの実績について伺いたい。

(3) 地域まちづくりプランに盛り込まれている内容を伺いたい。

(4) 地域まちづくりプランの実現方策を伺いたい。

(5) 地域まちづくりプランの普及啓発方法を伺いたい。

2 源 波 正 保 委員（公明党）

1 神奈川東部方面線と沿線まちづくりについて

- (1) 神奈川東部方面線整備による相互直通運転の効果を伺いたい。
- (2) 神奈川東部方面線の沿線まちづくりの検討状況を伺いたい。
- (3) ゆめが丘駅・下飯田駅周辺のまちづくりに向けた現在の状況を伺いたい。
- (4) 線引きの見直しに向けた都市計画手続きの現在の状況と見通しを伺いたい。
- (5) 土地区画整理事業の具体化に向けた今後の市の取組内容を伺いたい。

(要望) ここまでたどり着くのに長い時間を要したが、関係者の皆様に敬意を表するが若干不安に感じるところがあるので、確実な推進を要望する。

既存の市街地を再整備する区画整理とは異なり、市街化調整区域の農地を中心とした地域に相鉄線と市営地下鉄線の2つの駅を造り、さらに環状4号線という都市計画道路を造ってきた。

市民生活にはきわめて大きい効果が期待されるため確実な推進に向けて努力していただきたい。既存の税の緩和措置があるが、それを上回る減免や補助金、交付金の活用も最大限の工夫を要望する。

2 戸塚駅周辺のまちづくりについて

(1) 戸塚駅西口第1地区市街地再開発事業について

- ア 検討委員会の提言の第1段階への反映内容を伺いたい。
- イ 検討委員会の提言の第2段階への反映内容を伺いたい。
- ウ ユビキタスの検討状況はどうか伺いたい。
- エ 今回のPFI事業に市内企業を参画させる工夫を伺いたい。
- オ グループを作る段階で市内企業を参画させるため更なる工夫が必要と思うがどうか副市長に伺いたい。

(2) 戸塚駅前地区中央土地区画整理事業について

- ア 平成22年度に着手する大踏切デッキの整備概要を伺いたい。
- イ 大踏切デッキについての地元の方々との検討内容を伺いたい。

- ウ 大踏切デッキの整備スケジュール及び22年度の取組内容を伺いたい。
- エ 完成に向けて工事を進めるうえでの課題を伺いたい。
- オ 大踏切デッキの整備効果を伺いたい。

3 エキサイトよこはま22（横浜駅周辺大改造計画）について

- (1) 横浜駅周辺が目指すべき将来像を伺いたい。
- (2) 22年度の事業内容を伺いたい。
- (3) 環境分野での取組を伺いたい。
- (4) 河川の活用方法を伺いたい。
- (5) ユニバーサルデザインの考え方を伺いたい。
- (6) 現状における首都圏の主要拠点から羽田空港へのアクセス性について、伺いたい。
- (7) 横浜駅周辺の国際化に向けた考え方を伺いたい。
- (8) 事業費・事業効果を伺いたい。
- (9) 民間の誘導方策を伺いたい。
- (10) 主な開発計画の動向を伺いたい。
- (11) 計画を推進する方針を伺いたい。

4 バス利用促進に向けたモビリティマネジメントについて

- (1) バス利用促進のモビリティマネジメントのねらいは何か伺いたい。
- (2) 21年度のモビリティマネジメント対象地域の選定方法を伺いたい。
- (3) 南区永田みなみ台地区における取組概要を伺いたい。
- (4) 実施したアンケートの結果概要を伺いたい。
- (5) バス利用促進に向けた市の役割について副市長に伺いたい。

5 コミュニティサイクル社会実験について

- (1) 社会実験の概要と目的を伺いたい。
- (2) 利用者の意見と地域アンケート結果を伺いたい。
- (3) 他都市の社会実験の取組状況を伺いたい。

(4) 事業化に向けた課題を伺いたい。

(5) 新たなビジネスモデルとは具体的にはどのような事を想定しているのか伺いたい。

3 飯 沢 清 人 委員 (民ヨコ)

1 市営地下鉄沿線の駅周辺のまちづくりの推進について

- (1) 市営地下鉄が沿線のまちづくりに与えてきた効果を伺いたい。
- (2) 市営地下鉄沿線のまちづくりが進んでいない地区における現状の課題は何か伺いたい。
- (3) このような駅周辺地区の課題解決に向けた今後の具体的取組について伺いたい。
- (4) 新横浜駅南部地区の現状についての認識を伺いたい。
- (5) 新横浜駅南部地区について、今後、どのようなまちづくりを考えているのか伺いたい。

2 公共交通利用促進と駐車場整備計画について

- (1) 公共交通利用促進に向けた今後の取組について伺いたい。
 - (2) 港北ニュータウンなど地域個別の交通問題に対して、都市整備局としても積極的に関わっていくべきと考えるがどうか伺いたい。
 - (3) 駐車場整備計画の位置づけと現行計画の達成状況を伺いたい。
 - (4) マイカーから公共機関への転換ということであれば駐車場整備のあり方を見直す必要があると考えるがどうか伺いたい。
- (要望) 地域事情があるので、公共機関の利用促進、駐車場整備については区役所と連携して取り組んでいただきたい。

4 中 島 文 雄 委 員 (共 産 党)

1 エキサイトよこはま22について

- (1) 想定している民間開発の建物建設の事業規模を算定した根拠を伺いたい。
- (2) 想定される民間開発を伺いたい。
- (3) 民間開発を推進する市の支援策を伺いたい。
- (4) 横浜駅周辺地区の空室率の過去3年間の推移を伺いたい。
- (5) 経済の発展が見込まれない中、横浜駅周辺に延べ床面積50万坪の商業業務の床需要が生じるのか疑問である。現実を無視した建設当初の算定と思うがどうか伺いたい。
- (6) 基盤整備の事業規模を算定した根拠を伺いたい。
- (7) 基盤整備の事業内容を伺いたい。
- (8) みなとみらい地区を参考に事業規模を算定したとのことだが、横浜駅周辺地区は、道路や下水道以外に、河川や橋梁等、みなとみらい地区とは比べものにならないくらい複雑な基盤整備となり、また20年間という長期間に渡り実施することになる。膨大な事業費になることが危惧されるが、どうか伺いたい。
- (9) 前提とした算定事業費について、民間開発や基盤整備にしても市財政を圧迫するような第二のみなとみらい21であると考えがどうか伺いたい。
- (10) 公的整備は、まちの防災や安全対策などの最小限にとどめて、それ以外のは、都市計画決定の網掛けなどにより、民間の協力のもと時間をかけて実施していくべきと思うがどうか副市長に伺いたい。

2 鶴見小野駅周辺のまちづくりについて

- (1) 鶴見小野駅周辺地区のまちづくりの現在の取組状況について伺いたい。
- (2) 鶴見工業高校の跡地利用について、アンケートやまちづくり検討会等で出された要望を伺いたい。
- (3) 跡地利用計画の素案や計画案を作成し、住民要望の反映等を行うスケジュールを伺いたい。

(要望) 跡地 7, 000 坪は市民の貴重な財産である。市民要望に基づいて、特別養護老人ホームなどの高齢者施設や医療、福祉施設、スポーツ広場等の公益施設の整備を要望する。

1 関内・関外地区活性化推進計画について

- (1) ビル再生の22年度の実施内容を伺いたい。
- (2) モデル事業の今後の進め方を伺いたい。
- (3) 新たにモデル事業に取り組む意義を伺いたい。
- (4) 22年度予算案に計上されている新市庁舎関連調査検討の予算規模と内容を伺いたい。
- (5) 今後の新市庁舎整備の見通し及び副市長の意気込みについて伺いたい。
- (6) JR関内駅のバリアフリー整備の見通しを伺いたい。
- (7) JR関内駅のバリアフリー整備に係る本市の取組姿勢を伺いたい。

2 初黄・日ノ出町地域再生まちづくりについて

- (1) 21年度の取組内容及びその成果について伺いたい。
 - (2) 小規模店舗の対策を伺いたい。
 - (3) 来年度予算の考え方及び内容について伺いたい。
 - (4) これからの進め方と今後の展望を伺いたい。
- (要望) 地域・警察・行政の素晴らしい連携のもと短期間でこれまで地域が変ってきていることに敬意を表する。この地区を明るく住みよい町にしていくための調整役として当局の役割はますます大きくなると思う。まだまだ息の長い戦いになると思うが、安心して安全な街づくりのために継続的で積極的な展開をお願いしたい。

3 「エキサイトよこはま22」について

- (1) 横浜駅周辺で地震があった場合の滞留者の人数、帰宅困難者はどれくらいになると見込んでいるのか伺いたい。
- (2) 防災やバリアフリーなどまちづくりの課題に対する事業効果を伺いたい。
- (3) 国際都市の玄関口の形成に向けた取組について伺いたい。

- (4) 羽田空港国際化を契機とした当面の取組について伺いたい。
- (5) 事業推進のための推進体制を伺いたい。
- (6) 計画実現のための財源確保に向けた取組について伺いたい。
- (7) 新たな仕組みや制度設立の取組の進め方を伺いたい。
- (8) シアル東急共同建替計画の事業者との現在の協議状況を伺いたい。
- (9) シアル東急共同建替計画の今後のスケジュールを伺いたい。
- (10) 副市長の決意を伺いたい。

4 神奈川東部方面線について

- (1) 神奈川東部方面線整備の具体的なメリットを伺いたい。
 - (2) 相鉄・JR直通線の22年度の事業内容を伺いたい。
 - (3) 相鉄・JR直通線の環境影響評価や都市計画決定の手続きの中で出ている意見を伺いたい。
 - (4) 沿線地域住民への今後の説明の進め方を伺いたい。
 - (5) 相鉄・東急直通線の環境影響評価方法書の審査結果を伺いたい。
 - (6) 22年度の環境影響評価や都市計画決定の手続きの進め方を伺いたい。
- (要望) 相鉄・JR直通線だけではなく、相鉄・東急直通線が整備されて大きな効果が発揮されると考える。

沿線をはじめ多くの市民が早期開通を望んでおり、相鉄・JR直通線は平成27年4月、相鉄・東急直通線は平成31年4月に開業と伺っている。

この開業を目指し、事業者と連携しながらしっかりと事業を推進することをお願いする。

6 瀬之間 康 浩 委員（自民党）

1 駅前拠点整備の推進について

- (1) 駅前における市街地再開発事業は、市民の暮らしにおいて、どのような効果があるのか伺いたい。
- (2) 上大岡C南地区再開発事業について
- ア 平成22年度の事業内容を伺いたい。
 - イ 再開発ビルの概要と、特徴的な施設は何か伺いたい。
 - ウ 上大岡C南地区の再開発事業により期待されることは何か伺いたい。
 - エ B地区とC南地区には含まれた地区の状況を伺いたい。
- (3) 戸塚駅西口第1地区市街地再開発事業について
- ア 戸塚駅西口の事業を円滑に進めるための工夫は何か伺いたい。
 - イ 再開発ビルのグランドオープン時における公共施設の整備状況を伺いたい。
 - ウ 第二段階の事業が完了することによる駅利用者の利便性の向上の変化を伺いたい。
 - エ 長年にわたりこの事業を待望してきた多くの駅利用者・区民に対して、副市長からのメッセージをいただきたい。
- (4) 戸塚駅前地区中央土地区画整理事業について
- ア 平成21年度末における土地区画整理事業の進捗状況を伺いたい。
 - イ 平成22年度末に宅地造成工事は、どの程度完了するのか伺いたい。
 - ウ アンダーパス工事は、現在どのような工事を行っているのか伺いたい。
 - エ アンダーパス工事は、今後どのような予定で工事を進めていくのか伺いたい。
- (要望) 駅前を中心とした拠点整備というものは、本市の都市政策上、大変重要であり、厳しい財政状況ではありますが、地元と連携しながら、今後も、中長期的視野を持って計画的に市街地整備を進めていくことを要望する。

2 地域まちづくりの推進について

- (1) 地域まちづくりを推進するねらいを伺いたい。
- (2) 地域まちづくり白書を発行した目的は何か伺いたい。
- (3) 条例制定当初からのまちづくり活動の活性化の具体的な状況を伺いたい。
- (4) ヨコハマ市民まち普請事業の効果を伺いたい。
- (5) 条例を活用した「いえ・みち まち改善事業」進捗の効果を伺いたい。
- (6) いえ・みち まち改善事業における住民主体の取り組み状況とその評価を伺いたい。
- (7) 地域まちづくりの推進にあたっての区役所との連携について伺いたい。
- (8) 地域まちづくりの今後の課題と対応の考え方について伺いたい。

3 景観づくりの推進について

- (1) 平成21年度における横浜市景観計画の策定状況について伺いたい。
- (2) 景観制度の普及に向けて平成22年度の取組を伺いたい。
(要望) 景観に対する関心は徐々に高まってきているが、日常の生活の場など、全体に浸透しているとはいえないため、制度のPR・普及に努めることが大事である。積極的に進めるよう要望する。
- (3) 屋外広告物条例改正に向け、あり方などの検討を進めることになった背景について伺いたい。
- (4) 屋外広告物行政の現状の課題とその対応について伺いたい。
- (5) 今後、見直しに向けた検討の進め方を伺いたい。

7 大 桑 正 貴 委員(無所属)

1 人口減少等を踏まえた郊外部のまちづくりについて

- (1) 駅を中心とした駅勢圏を設定して分析を行う意義について伺いたい。
- (2) 鉄道沿線別でみた人口動向や高齢者の特徴について伺いたい。
- (3) J R 根岸線沿線の駅周辺地区の人口動向と高齢化の状況について伺いたい。
- (4) 駅周辺地区の土地の活用状況について伺いたい。
- (5) 本郷台駅と港南台駅の駅周辺地区の土地の活用状況について伺いたい。
- (6) 駅周辺地区の土地の有効活用の促進に向けた考え方について伺いたい。
- (7) 今後の郊外部の都市整備をどのように進めていくのか伺いたい。